

小児循環器分野の権威である 先崎秀明医師が 継続的な経過観察が可能なアプリ 「ププノート」を活用した 小児オンライン相談事業をスタート



東京大学医学部出身で埼玉医科大学、北里大学、国際医療福祉大学と数々の教授を歴任した先崎秀明医師（現日本医療科学大学総合小児地域医療学特任教授）が中心となって立ち上げた会社である【合同会社こども未来づくり総合サポートセンターちょこ（本社：埼玉県新座市 代表：先崎秀明）】は、こどもの健全な成長を、福祉、医療、教育の面から総合的にお手伝いする会社として2022年に設立されました。

2023年3月1日より、**小児科オンライン相談事業**を開始いたします。

お子様のご家庭での体調の変化や成長の様子を記録し医師との情報共有が出来るアプリ「**ププノート**」を導入し、単発の医療相談だけではなく、継続的な経過観察を行いながら、きめ細やかなアフターフォローを行います。

個人はもとより、各企業の福利厚生として安心できる子育て支援サポートとして、首都圏の企業を中心としたサービス導入を目指しています。

子どもの健康に関するちょっとした不安、質問等、小児科受診をしなくても、小児科専門医がオンラインで相談にのる遠隔健康医療相談サービス事業です。

特に海外に赴任されているご家族、お子さんが現地の小児科にはなかなか気軽にかかることのできない環境の場合、日本人医師による相談は心強いものです。

同様に日本国内でも離島や、へき地で小児科受診が大変なご家族などにも有用なサービスです。状況により提携クリニックでのオンライン診療に切り替え、処方も可能にします。



会社名	合同会社こども未来づくり総合サポートセンターちょこ
代表者	先崎 秀明
所在地	埼玉県新座市東北14-1-209
TEL	048-458-0117
URL	https://www.kodomomirai-choko.com
E-Mail	info@kodomomirai-choko.com
事業内容	健全で幸せな小児育成のための総合事業 小児科オンライン相談事業・セカンドオピニオン事業・訪問診療 他



HIDEAKI SENZAKI PROFILE

先崎 秀明

経歴

1962年生まれ

福島県郡山市で野山をかけまわり幼少期のほとんどを過ごす
福島県立安積高校卒業（創立138年を迎える県内一の伝統校で、安積高校の精神の一つ「質実剛健」は代表の一つの特徴を表すことばである）

東京大学医学部卒、医学博士（少林寺拳法部、医学部スキー部）

八王子小児病院（現都立小児医療センター）小児内科

国立小児病院（現国立成育医療センター）循環器科

米国ジョンスホプキンス大学循環器科留学

元埼玉医科大学医学部国際医療センター小児循環器科教授

元埼玉医科大学医学部総合医療センター小児科教授

元北里大学医学部小児循環器・集中治療学教授

前国際医療福祉大学小児科主任教授

成田病院小児科部長

三田病院小児科部長

現日本医療科学大学総合小児地域医療学特任教授

現東京女子医大循環器小児科客員教授

取得資格

日本小児科学会専門医

日本小児循環器学会専門医

日本成人先天性心疾患暫定専門医

所属学会特別会員

Fellow of American Heart Association (FAHA)

Fellow of American College of Cardiology (FACC)

Fellow of Japanese College of Cardiology (FJCC)

Fellow of Japanese Circulation Society (FJCS)

好きなこと

おいしいものをおいしいお酒と楽しい仲間とともに

長距離散歩、自転車、温泉

愛犬 ちょこ

寅さん鑑賞

最近 津軽三味線を習い始めた

会社のなまえ ちょこ は愛犬
ちょこちゃんの名前をとってつけ
ました。ちょこはもうおばあさんで
すが、子どものようなところをずっ
と持って私たちを明るく楽しく元
気づけてくれます。

